

CADWe'll TfasⅢ

CADWe'll TfasⅢ E

開発者が語る!

おすすめ
新機能

CADWe'll Tfasの新製品がついにリリース。製品名は「CADWe'll TfasⅢ」。さらに、電気設備専用CAD「CADWe'll TfasⅢ E」もリリースします。洗練された機能を追加し、操作性を向上した新製品。そのすべてを熟知する開発者自身が、おすすめの新機能をご紹介します。

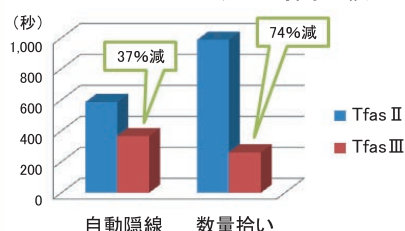
01 スピーディーに 作図・拾いをこなす

「CADWe'll Tfas Ⅲ」では、つぎの機能について速度改善を行いました。

○隠線機能

○空調・衛生設備の数量拾い

TfasⅡとTfasⅢの処理時間比較



数量拾いについては、拾いの対象にしないシートを非表示にしておくことがポイントです。

開発
秘話

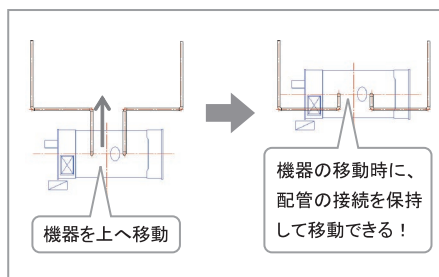
少しでも快適な
操作のために!

「CADWe'll Tfas 2007 SP3」で速度改善を行っていますので、正直これ以上の改善はなかなか難しいのが現状でした。しかし、お客様が少しでも快適に操作できるようにとの思いで、絞り出すようにして知恵を出し合った汗の結晶です!

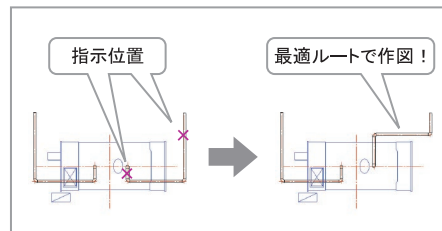
02 思いのままに編集 配管・ダクト新機能

空調衛生設備で新たに追加された「配管・ダクト最適化支援」機能をいくつか紹介します。

機器と配管・ダクトの接続を保持したまま、機器の移動や回転ができるようになりました。接続を保持したままなので、移動や回転後の編集の手間が省け、短時間で最適な機器配置を検討することができます。



また、配管・ダクトルートの「つなぎ直し」機能を追加しました。配管ルートの指示位置によって、配管延長も考慮した最適なルートにつなぎ変えができ、機器の移動・回転後の配管・ダクトルートを最適化することができます。



さらに、配管ルートが最適化されているか確認するための「配管数量計算」機能を用意しました。材料費や環境性能評価が簡単に算出でき、複数のプランを比較検討することができます。省コスト・省エネルギー設計に威力を発揮します。

開発
秘話

最適なルートを探れ!

「機器の移動・回転」「つなぎ直し」機能では、配管・ダクトのルートパターンが多く、「ユーザーが必要とするパターンは何か」「最適なルートはどれか」と仕様を検討するのに大変苦労しました。また、開発段階では、配管がぐるりとループしてしまうなど、試行錯誤しながらもなんとか製品化にこぎつけました。

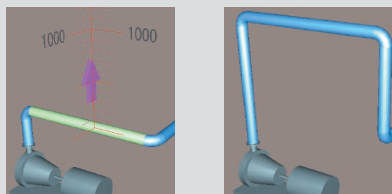
03 3Dキットが進化 見て編集して図面に連動

3Dキットで新たに追加された機能をいくつか紹介します。

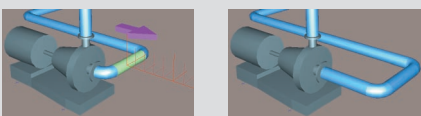
3Dキットの画面上で直接配管・ダクトの移動編集ができるようになりました。Tfas (2D) 機能の「①レベル変更」「②ルート移動」「③部材移動」に相当する編集ができます。さらに、リアルタイムで2D図面も編集されます。

また、3Dキットでの表示の動画ファイル (AVI形式) 出力に対応しました。ウォークスルーアニメーションの再生が可能となり、設備図のプレゼンは迫力満点で盛り上がること請け合いです!

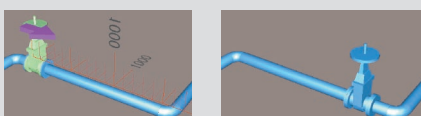
①レベル変更



②ルート移動



③部材移動

開発
秘話

思いを込めた3D編集

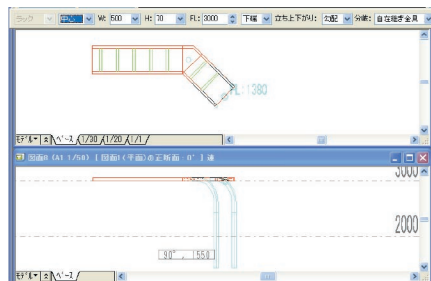
前バージョンまでは、Tfas図面上の部材と3Dキット画面上の部材とは連携していませんでした。しかし、「3D部材編集機能」の実現には連携させることが必須条件でした。

この「連携」対応には大変苦労しました。難題山積で、開発チームで幾度も打合せを行い、悪戦苦闘の末、なんとか機能実装にたどり着いたのです。

「3D部材編集機能」は、我々技術部員が思いを込めた機能です。是非一度ご使用いただき、ご意見をお聞かせください。

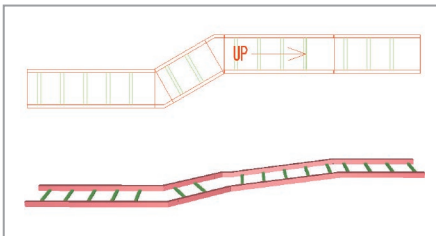
04 ケーブルラック しっかり3D表示対応

①ルーティングの座標指示が断面側でもできるようになりました。今まで平面図でしかできなかった座標指示が平面断面を渡ってできるようになり、立ち上げ下げのあるルーティングがより直感的に作図できます。



▲平面イメージ(上)と断面イメージ(下)。直感的な作図が可能。

②ケーブルラックのつなぎ目に「自在継ぎ金具」を追加しました。斜めの直線ラック同士を金具で接続する際に、バンド分岐よりも低コストの「水平／上下自在継ぎ金具」を使用することも多いでしょう。そのような作図にも対応しております。



▲「自在継ぎ金具」平面図イメージ(上)と3D表示イメージ(下)。

③ケーブルラックのルート接続ができるようになりました。「ルート接続」コマンドでは、接続したい2つのルー

ト同士をマウスクリックするだけで最適ルートで接続します。直線ケーブルラックの端以外の点の場合には、T型分岐を自動発生させて接続します。さらに、「ルーティング」コマンドでも、終点として既存ルートを指示するとそこにルート接続します。



開発魂に火がついた！

社内で③の「ルート接続」コマンドを試した人が一言。“「ルーティング」コマンドでは接続できないの？”開発担当者の職人魂に火がついた瞬間です。当初開発予定にはなかった「ルーティング」でのルート接続機能がCADWe'll TfasⅢのリリースに間に合いました。



すぐに使える！費用は使った分だけ！

WebCADD.com講座 ～予告編～

「新しいサービス形態“SaaS”で製品提供するサイト WebCADD.comを紹介しよう」

「“SaaS”って、ソフトウェアの利用申込からダウンロードまで、すべてをWEB上で行えるサービスのことだよな？」

「そう。WebCADD.comでは、クレジットカードとインターネット環境さえあれば、いつでもどこでもCADが使えるようになるんだよ(※1)」

「申し込んだらすぐ使えるの？」

「もちろん。WebCADD.comで会員登録するとIDが発行される。後はダウンロードした製品をインストールして、CAD起動時にIDを入力すればOK！」

「どこでも使える？」

「インターネットに接続できる場所ならどこでも使えるよ。IDが1つあれば、本社、現場事務所、自宅のパソコン、どこからでも起動できるよ(※2)」

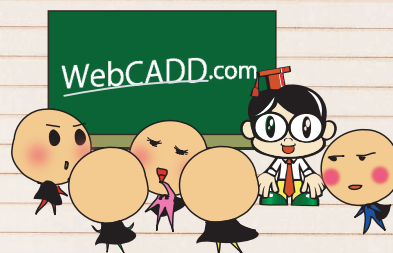
「ワンダフル！！そこで気になるのはお値段の方ですが・・・」

「なんと、初期費用、毎月の基本料金はタダ！使った分だけ料金が発生する従量課金制なので、とてもリーズナブルなんだよ」

「従量制なら、短期間使いたい人やお試しで使いたい人に最適だね！」

「TfasⅢは2010年8月から、TfasⅢ Eは2010年9月にサービスインだ！」

「よし！WebCADD.com (http://www.webcadd.com/)へ集合だ。みんな待ってるよ！」



(※1) 請求書発行による費用の後払いを希望される場合は法人契約となり、保証金や事務手続きが別途必要となります。

(※2) 1つのIDで同時に複数のパソコンからCADを使うことはできません。



株式会社 **ダイテック**

URL : <http://www.daitec.co.jp/>
E-Mail : cad-setsubi@daitec.co.jp

◎北海道 011-222-9631 ◎東北 022-225-0141 ◎東京 03-5762-3511
◎中部 052-856-6633 ◎北陸 076-226-0470 ◎関西 06-6965-4535
◎四国 087-826-3691 ◎中国 082-244-8501 ◎九州 092-451-3320

※ CADWe'llは、ダイテックの登録商標です。

※ 記載されているすべての社名・製品名等はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

編集後記

編集長のTです。先日、靴を新調しました。新しい靴を履くと、新しい自分になれるような気がします。いつもより少し背筋を伸ばして歩いています。さて、今号は新製品特集でした。CADを新調して、気分一新。少し背筋を伸ばし

て効率よく図面作成する、新しい自分に出会いませんか。

新製品に関するお問合せ・ご用命はお気軽に左記までご連絡くださいませ。

ダイテック情報誌 Yes! We Will.
[編集・発行] 株式会社ダイテック
[発行日] 2010年7月29日